ちば 東葛

千葉総局
〒260-0013
千葉市中央区中央3-10-4
☎ 043-223-1911
fax 043-223-1931
mail chiba@asahi.com
京葉支局
〒273-0035
船橋市本中山2-1-18
☎ 047-335-2141
fax 047-335-2110
成田支局
☎ 0476-32-5840
柏支局
☎ 04-7167-8175
松戸 ☎047-369-2418
木更津 ☎0438-23-2424
館山 ☎0470-22-3155
茂原 ☎0475-22-2228
銚子 ☎0479-22-0241

きょうの天気

6~12時 降水確率 12~18時

80	千葉	60
80	我孫子	60
80	銚子	60
80	木更津	60
80	館山	60

千葉 東北東　木更津 東北東
我孫子 東北東　館山 東
銚子 東北東　湿度 80%　波 2.0m

気温	最高	最低
千葉	21度	18度
我孫子	21度	17度
銚子	20度	17度
木更津	22度	17度
館山	20度	17度

あす

千葉 南南西　木更津 南西
我孫子 南　館山 南南西
銚子 南東　湿度 70%　波 2.0m

5月31日
(旧4月25日)

日出	4.26
日入	18.49
月出	0.56
月入	13.08

月齢24.3

潮

31日・長潮

満潮	千葉港	0.16
		12.32
干潮		6.53
		18.45
満潮	銚子港	11.22
干潮		5.50
		17.34

女性目線 新たな風吹く

安全なものを■おしゃれに

農業なう @chiba 中

コメの新品種「恋の予感」作りを始めた実川真由美さん（右）ら＝横芝光町坂田

利根運河が流れる流山市西深井。運河を設計したオランダ人技師・ムルデルが寄宿したという屋敷も残る農家の21代目が、矢口優子さん(40)だ。

両親とともに農園「カナルファーム」を営み、30種の野菜と20種の果樹を栽培する。4月から、築70年の古民家で「やさいとくらしの学校」を始めた。健康や自然に関する講座などを月に数回開く。

「子どもたちに安全で安心なものを食べさせたい」と、3児の母でもある矢口さん。無農薬、減農薬栽培にこだわり、ブラックベリーやブルーベリーを加工した無添加のジャムなどが、子育て世代に好評だ。

「子どもに安心して食べさせられるものを作りたい」と語る矢口優子さん＝流山市西深井

都内で会社勤めをしていたが、3人目の子の出産を控えて実家に戻り、3年前に農家を継いだ。早朝から収穫し、日中は加工品作りや注文の処理。保育園の送迎もする忙しさだが、「楽しく農業をやりたい」。

ミニ白菜「タイニーシュシュ」やカラフルピーマン「セニョリータ」といった珍しい野菜を育て、野菜を束にした「野菜のブーケ」の注文も受ける。秋に貸農園を始める予定で、交流拠点にしたいという。

どこからそんなパワーがわいてくるのか。矢口さんはやわらかな笑顔で、「農業のイメージを変えていきたいですね」。

□■□

農業従事者の高齢化や後継者不足が進む中、「農業女子」が元気だ。

農業に携わる女性たちにその魅力を発信してもらおうと、農林水産省が2013年に始めた「農業女子プロジェクト」。5月現在、全国で30～40代を中心に452人が登録、千葉県は最も多い32人が参加する。

矢口さんもメンバーの一人。ブログやフェイスブックで発信し、イベントで出品も。「他の農家の女性と知り合え、つながる場になっている」と言う。

プロジェクトには各種企業も加わる。東洋パウジング（本社・鎌ケ谷市）は5月、印西市の千葉ニュータウン分譲地に農業女子の意見を採り入れたモデルハウスを完成させた。農作業と家事や育児を両立させたいとの声が多く、土間を設けるなどした。「おしゃれできれい。農業をする女性ならではの住まいのあり方を提案したい」と担当者。

□■□

横芝光町坂田の田んぼでこの春、コメの新品種「恋の予感」作りが始まった。取り組んでいるのは「株式会社アグリスリー」の実川真由美さん(32)をリーダーに、同社スタッフを含む6人の女性たち。生産から販売まで、すべて女性だけで手がける。

実川さんは農業女子に登録したばかり。ダイハツ工業が開発した、紫外線カットの窓ガラスが装着できるオレンジ色の軽トラックも購入。「女性目線で農業ができれば」と笑顔だ。

夫で同社代表の勝之さん(36)が15年前に父親のけがを機に農家を継ぎ、実川さんも同じ道に。元パティシエの異色の経歴を持つ勝之さんが昨年末、恋の予感という一風変わった名前のコメを知り、農業女子の視点で新たな価値が生み出せるのでは、と提案した。

秋の収穫後、飲食店に提供し、日本酒や加工品の開発も目指す。「おいしくて美容や健康にもいいものを作りたい」。農業女子たちが新しい風を吹かす。

2016年（平成28年）
5月30日
月曜日

天気	6	9	12	15	18	21(時)		
水戸						70	19	16
宇都宮						60	20	17
前橋						70	20	16
さいたま						80	20	17
千葉						80	21	18
東京						80	20	17
横浜						90	20	17
甲府						70	23	16
静岡						70	22	17

朝日新聞東京本社　本日の編集長＝佐野哲夫
〒104-8011東京都中央区築地5-3-2 電話03-3545-0131 www.asahi.com

オピニオン＆フォーラム・社説・声
社説　野党で統一名簿を／旧姓使用の拡大
フォーラム　自治会は今　10.11面

パラリンピック開幕へ100日

リオデジャネイロ・パラリンピック開幕まで、30日であと100日。潜在能力を高めて、進化を遂げる選手らに迫った。　21.38面

熊本地震 避難者らの姿追う

てんでんこ

「3・11」を起点に日本を見つめ直す連載「てんでんこ」。第3シリーズ「熊本避難ルポ」は被災者と支援者の姿を追う。　3面

格差の是正 仏教育相に聞く

フランスは相次ぐテロ事件などを受けて、格差是正を重視した教育改革に取り組む。モロッコ生まれの仏教育相に課題を聞いた。　9面

外山滋比古さん 着想のコツ

エッセーの名手は、テーマや切り口をどう思いつくのか。90歳を超えてますます楽しそうな英文学者の外山滋比古さんに聞いた。　31面

第20回贈呈式 記念の催しも